

～高学年になって～

5年担任 岩佐 美穂 前田 陵汰

「丸くなるな 星になれ。」某飲料メーカーのとある商品のキャッチコピーです。

世の中の多くの場面では、「人並み」とか「平均」「スタンダード」が求められます。図形で言うと、「円」。まんべんなく、何でもできる状態。しかし、断言してもいいですが、そんな人間は存在しません。凸凹(でこぼこ)があるのが、人間です。強みと弱みは、だれにでも存在するもの。70名の5年生も、それぞれに強みと弱みがあります。

「星になる」といっても、他人の痛みを分かろうとせず、トゲトゲしく生きるのでは、周囲と摩擦を起こし続けてしまいます。集団にいる時は、周囲に目を向けることも必要です。しかし、人に合わせてばかりで、「他人と同じでない」と不安なままでは、一人一人が輝けません。先の鋸南自然教室は、まさに「円」と「星」の間を行ったり来たりするような三日間でした。集団としてのまとまりを大切にしつつ、自分の頭で考え、行動し、強みを生かすということにそれぞれが力を尽くしました。大房岬やマザー牧場での自由行動、宿舎で自分の役割を果たすことなどを通じて、自分の強みや弱みを改めて実感したことでしょう。終わった後に、「大変だったけど、自分たちで決められたことが楽しかった。」「友達と協力するところは協力し、自分の得意なこと生かすことができた。」と振り返る児童の姿がありました。

今年50周年。節目の年として、学校の第一線で活躍する6年生の姿をたくさん目にしています。そして、5年生もまた、自らの学び舎の記念を祝い、その長い歴史を受け止めてきました。運動会で演じた『ふるさとあおい』、総合の学習で学んだ『青井ヒストリー』。学びと学びがつながり、いよいよ自分たちにも青井小の先頭に立つ役目がまわってきます。4月にはまだおぼろげだった「在りたい6年生」になる日も、もうすぐそこにきています。

<12月3日(土)周年記念式典当日について>

8:00～8:15 児童登校 校庭に集合

※雨天の場合は、教室に行きます。

8:15～8:20 出席確認

8:20～8:40 50周年記念式

8:40～8:50 <1～5年生> 記念品をもらって下校

6年生は教室へ上がり、式典前アトラクション9:45～の準備

10:15 <6年生> 記念品をもらって下校

11月の学校だよりでもお知らせしました通り、1～5年生は記念式終了後、記念品をもらって下校いたします。当日は記念品を配布しますので、空の手提げを持ってきてください。

6年生は学校代表として、式典前のアトラクション(9:45～)を行います。終わり次第、記念品をもらって10:15頃下校する予定です。50周年記念事業実行委員会より、児童に記念品が配布されます。配布される記念品は、以下の通りです。

- ①50周年記念誌 ②クリアファイル
- ③タッチペン ※タッチペンは、学校用タブレットにも使用することができます。
- ④記念キャラクター入りハンドタオル
- ⑤紅白ラスク ※パンをつかっているため、小麦粉、卵、乳成分などが含まれています。成分表をご確認の上、各ご家庭の判断でお召し上がりください。

記念品で配布したものを、学校で使用する際には、油性ペンで名前を書くか、名前シールなどを

12月の目標

◎生活目標…寒さに負けずに過ごしましょう。 ◎清掃目標…すみずみまでそうじしましょう。

◎保健目標…冬の健康について考えよう。 ◎給食目標…身の回りを清潔にしましょう。

4年生 50周年記念集会を終えて

私は、五〇年も続けてこれたのは、地域の方々、先輩の方々が青井小学校を支えてきてくれたおかげだということばかりでした。スライドは、すぐに完成するようなものではなく、何回も話し合いをして、頑張った作ってくれたのではないかと思えました。今、後、地域の方々、先輩の方々、今までの先生方に支えられて、ということも多くの人に伝えていきたいです。

僕は、動画を見て、五〇年の歴史、青井小学校を卒業した方・地域の方の思いがよく知れる時間だったなと思えました。あおいの挨拶、思いやり、一生懸命の三つを意識して、新しく来る転校生や一年生に、地域の方、青井小学校の先輩方や先生方の思いを伝えたいなと思えました。青井小学校は沢山の人の支えられています。

私は、青井小学校は五〇年の歴史があって一年ずつどんどん進化しているのだなと思えました。地域の人達や、青井小学校の先輩達が動画を作って青井小学校をもっと進化させてほしい」という思いを伝えたいなと思えました。私は、「挨拶」「思いやり」「一生懸命」を大切にしたいなと思えました。青井小学校にしたいです。

四年一組

いつも支えてくれていて地域の方々や僕達のためにこんなにも頑張ってくれていることが集会の動画でも伝わって来ました。僕たちは受け継がれてきた青井小のバトンを落とさず、今まで青井小を支えてくださった皆さんに感謝をして、青井小の一員として、学校に「孝行」をしていきたいです。

四年二組

僕は集会での動画を見て、勉強になったし、地域の人達が入学する前から、卒業生や地域の方々、たくさんの人達のおかげで今の青井小学校があります。今度僕は僕達が青井小のいいところを増やして、これから入学する人達に青井小は素敵な場所だということを知ってあげたいです。

四年二組

集会を終えて、この日のために地域の方々、卒業した先輩方など、たくさんの人たちが協力してくれているんだなと思えました。私は、青井小学校の一員として、何にでもチャレンジできる、学習に集中する高学年になりたいです。そのために今後、どのようにしたら立派な高学年になれるかを考えて行動に表したり、今の五・六年生を見習うたいです。

四年二組

青井小学校五十周年記念集会を終えて、この記念集会の五十周年記念のキャラクターは青井の特徴であるバラが上手に使われていて、かっこよくてかわいかったです。集会の動画では、青井小学校の歴史や昔の町の様子を知ることができて、とても勉強になりました。高学年に向けて、みんなの前で積極的に行動できるように心がけたいです。

四年二組